

私立大学図書館協会 2007 年度第 1 回常任幹事会議事要録

- 1.日 時 2007 年 4 月 13 日（金） 午後 2 時～午後 16 時 10 分
- 2.場 所 中央大学多摩キャンパス 1 号館 1410 号室
- 3.出席者 配布資料（p.1）のとおり

議事に先立ち、会長校中央大学図書館の古城館長（議長）より挨拶の後、出席者の自己紹介があった。

< 報告事項 >

1. 会務報告

(1) 協会加盟校数について

会長校中央大学（荒木）より、配付資料（p.3）に基づき報告があった。

2006 年度加盟校数は、2007 年 4 月 1 日現在、東地区 249 校、西地区、247 校、合計 496 校である。

2007 年度新規加盟校（予定）は、2007 年 3 月 30 日現在、東地区 3 校、

西地区 3 校、合計 6 校である。来る総会で承認後、2007 年 4 月 1 日付で正式に加盟校となる予定である。

2007 年度加盟校数（予定）は、東地区 252 校、西地区 250 校、合計 502 校になる予定である。

(1) 加盟館名称変更

2007 年 4 月 1 日現在で、3 件連絡があった。

関西鍼灸大学図書館 関西医療大学図書館

浅井学園大学図書館 北翔大学図書館

龍谷大学学術情報センター 龍谷大学図書館

(2) 2007 年度協会役員校、委員会および協会関連団体委員について

会長校中央大学（荒木）より、配付資料（p.4-6）に基づき報告があった。

(3) 加盟校への書類等の送付について

会長校中央大学（荒木）より、配付資料（p.7）に基づき、報告があった。

4 月 1 日付発送

私立大学図書館協会会費および加盟大学在学学生数調査に関する書類

2007 年度暫定予算の執行について

第 68 回総会への議題・承合事項の提出について
国際図書館協力基金による私立大学図書館協会加盟図書館
2007 年度第 1 回寄贈資料搬送事業実施について（ご案内）
加盟図書館名簿記載事項変更届

協会ホームページについて（お知らせとお願い）

4 月 6 日付発送

平成 19 年度大学図書館職員長期研修の開催について（通知）

(4) 協会会報の発行について

会長校中央大学（荒木）より、会報 127 号を 2007 年 3 月 8 日に刊行したとの報告があった。

2. 委員会報告

(1) 国際図書館協力委員会報告

会長校中央大学（荒木）より、国際図書館シンポジウムは現在未定であり、次期委員会の検討に委ねるとの報告を前委員会から受けているとの説明があった。

3. 協会関連事項報告

(1) 日本図書館協会報告

前会長校龍谷大学（甲野）より、配付資料（p.8）に基づき、報告があった。

4. その他

(1) 2007 年度行事・会議予定

会長校中央大学（荒木）より、配付資料（p.9）に基づき、報告があった。

< 協議事項 >

1. 2006 年度一般会計・特別会計決算報告書（案）について

前会長校龍谷大学（甲野）より、配付資料（p.10-14）に基づき、東西合同役員会以降に変更および確定となった箇所を中心に説明があった後、同決算について、2007 年 4 月 6 日付で監事校である早稲田大学ならびに南山大学からの監査報告書が提出されたとの報告があった。

協議の結果、異議なく了承された。

2. 2007 年度事業計画（案）について

会長校中央大学（荒木）より、東西合同役員会において提示された意見をもとに、若干の文言修正を行った。ついてはこの事業計画で総会に提案していきたいとの提案があった。

協議の結果、異議なく了承された。

3．2007年度一般会計・特別会計予算（案）について

会長校中央大学（荒木）より、2006年度決算の数字が確定したことを受け、東西役員会において承認されたものにこれを反映させた。ついては、本予算（案）（配付資料 p.18-20）を確定したいとの提案があった。

協議の結果、異議なく了承された。

4．第68回（2007年度）総会・研究大会について

会長校中央大学（荒木）より、配付資料（p.22-24）に基づき、第68回2007年度総会・意見交換会・研究大会の運営案について、会員以外の参加条件の弾力化、意見交換会への参加率を上げるため参加費の引き下げ等の提案があった。

協議の結果、異議なく了承された。

5．協会ホームページのサイトポリシーの一部修正について

会長校中央大学（荒木）より、配付資料（p.25-26）に基づき前回の東西合同役員会で提案された一部修正を含む協会ホームページのサイトポリシーについて提案があった。

- (1) 前回の東西合同役員会で新会長校中央大学が担当することになったもので、その時の資料に修正を加えていない。
- (2) 本日は了承された後は、次回東西役員会に諮る予定である。

協議の結果、異議なく了承された。

< 懇談事項 >

1．総会・午餐会の進行について

会長校中央大学（荒木）の説明により、午餐会の実施について意見交換が行われた。

- (1) 協賛企業へお礼を述べる場としたいとの総会当番校の意向もあることから、今年度は開催する
- (2) 永年勤続表彰が廃止となり、以前と開催の意味が異なっている状況を勘案し、69回（2008）年度に向けては、廃止を含めて見直し、検討する方向とした。

2．次期役員校、総会当番校の選出について

会長校中央大学（荒木）より、当日配布の総会当番校一覧表をもとに次期会長校、総会当番校の選出について、説明があった。今後、東・西各部会において選出を協議することとした。

3．私立大学図書館協会加盟図書館名簿について

会長校中央大学（荒木）より、以下の説明があった。

- (1) 簡易なものに移行したため、協会ホームページに掲載するだけで良いのではないかとの意見もあるが、リンクが禁止されている大学もあることから、完全には移行できないと判断し、昨年度と同じ形式のものを、今年度も総会で配布する方向である。
- (2) リンク禁止について、会長校でその状況と理由を確認し、冊子を廃止する方向を検討したい。

4．IFLAについて

- (1) 会長校中央大学（荒木）より、国内の加盟状況やこれまで具体的な活動がなかった点が報告された。
- (2) 今後の取り扱いについては、国内のとりまとめを行っている国立国会図書館への状況の確認、大規模私立大学図書館のIFLAへの対応状況を調査し、支障がなければ退会の方向で検討することとした。

以上、すべての議事を終了し、議長が閉会を宣した。